

競技上の注意事項

1 競技規則と競技方法

- (1) 本大会は 2022 年度「全国障害者スポーツ大会競技規則」及び本大会申し合わせ事項を適用する。
- (2) 競技方法は、泳力別に完泳を目指す『チャレンジクラス』と、男女別及び障害区分別、各組タイムレースの『はばたきクラス』に分けて行う。競技は「実施種目一覧表」の上から順番に行い、レースは女子から男子、障害区分番号順とする。
- (3) 「チャレンジクラス」1 種目、「はばたきクラス」1 種目までとする。
- (4) プール施設室内温度は 31℃、水温 31℃とする。

2 スタートについて

- (1) スタートは1回のみとし、やり直しは行わない。
『はばたきクラス』では、フォルススタートは失格とする。他選手がフォルススタートを行った場合でも、出発合図員の号砲にてスタートすること。
- (2) プログラムの特記事項に「水ス」とついている選手は水中スタート。

※ スタートの方法

審判長の短い笛の合図で準備し、長い笛の合図でスタートの位置につく。

「Take your marks : テイク・ユア・マークス」を待つ。

飛び込みスタートの時は、「Take your marks : テイク・ユア・マークス」の合図の前にスタート台の前縁に足の指をかけて、待つことが好ましい。

- ※ 背泳ぎ以外で水中スタートするときは、短い笛の合図で、直ちに自コースもしくは近い方のプールサイドから入水し、自コース内に移動する。

ただし、同じ組で水中スタートと飛び込みスタートの選手がいる場合は短い笛と長い笛の間が空くので、飛び込みスタート選手はリラックスして待つこと。

3 競技順

競技は、女子・男子の順に大会プログラムの順序で行う。

4 会場への入館

- (1) プログラムごと決められた入館時間より前に入館することはできない。
※参加人数によって時間を変更する場合があるため、参加決定通知書を必ず確認すること。

プログラム名	入館時間
No1~4	8:30~
No5~7	10:00~
No8	12:00~
No9	13:00~
No10~11	14:00~
No12~15	15:00~

- (2) 入館前に発熱(37.5 度以上)が認められる、または体調不良となった場合は、会場内に入館せず帰宅するか、判断に迷う場合は入場口のスタッフに申告すること。
- (3) 入館時に提出する「セルフチェックシート」及び「入館前検査表」について、事実と異なる記入をしないこと。
- (4) そのほか、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、参加決定通知とともに紙面にて当日の流れを同封するので、熟読しておくこと。

5 招集

- (1) 招集は、指定された招集場所(体育館内)において、競技開始予定時間の 15 分前より、開始し、5 分前に終了する。招集時間に遅れた者は棄権とみなすので、各自プログラムで自分の招集開始時間を確認すること。
- (2) 競技の進行に注意すること。(競技時間が 30 分以上早くなった場合、案内をする。)
- (3) スタッフから指示があるまでマスクを着用し続けること。

6 プール内への入場

本大会では、事前に申請した入退水時の介助者、合図棒による合図の為の介助者のみとする。(受付へ申出て入場許可をもらい、プールサイドに入場する際はバンドを装着すること。)



黄色は介助者用



青色は付き添い者用

7 競技時間

競技時間は、進行により変更する場合がありますので、各自進行状況に注意すること。(進行が30分以上早くなった場合は、審判長の判断で時間を調整する。)

8 棄権・訂正について

棄権・プログラムの訂正は事前に申し出ること。参加種目の変更や追加は一切認めない。

9 速報の掲示

速報は、センター正面出入口付近の壁に掲示する。

10 メダル授与

- (1) 表彰式は、行わない。メダルの授与についてはメダル授与場所にて贈呈する。
- (2) 「チャレンジクラス」は競技規則に従って、完泳出来た者にメダルを授与する。
「はばたきクラス」は各組の障害区分毎 1～3 位にメダルを授与する。
- (3) 「チャレンジクラス」記録証は参加者全員に後日、郵送する。
「はばたきクラス」記録証は完泳者全員に後日郵送する。

11 ウォーミングアップについて

実施時間は下記の通り。なお、使用レーンはスタッフの指示に従うこと。

プログラム名	練習時間
No1～4	8：45～9：15
No5～7	10：15～10：45
No8	12：15～12：45
No9	13：15～13：45
No10～11	14：15～14：45
No12～15	15：15～15：45

12 監督者会議について

監督者会議は実施しないため、「開催要項」並びに「申合せ事項」、をよく読んだ上で来館し、館内掲示板も確認すること。

13 会場からの退館

競技が終わり次第、速やかに退館すること。

※新型コロナウイルス感染予防のため、介助者や引率責任者についても都度退館すること。

14 その他

- (1) プール用車いすを使用したい場合、体育館内の選手受付に申し出ること。使用後は元のところに返却するとともに受付時に渡す「未消毒」の掛札を付けること。また、使用が終わった旨を受付に報告すること。
- (2) 選手の休憩・待機場所は、体育館のみとする。(2階ロビー等への立ち入りはできません。)※館内での食事(軽食含む)は禁止。また、飲料は体育館内のみ飲んでもよいが、その際はしゃべらないようにするなど感染予防マナーを順守すること。
- (3) 更衣は、プールと体育館の更衣室を利用すること。ただし、利用人数の制限等を行うため、更衣室入り口のスタッフの指示に必ず従うこと。なお、ロッカー使用時は必ず100円硬貨により、施錠すること。(使用後、硬貨は返却されます。)紛失などの責任は一切負わない。
- (4) 大会期間中における事故または傷病については、応急処置のみとする。その他の責任は負わないので、体調などは各自自己管理すること。なお、会場内で体調不良となった場合は、近くのスタッフに申告し、移動せずその場で指示を待つこと。
- (5) 写真撮影および動画撮影は原則禁止とする。
- (6) 手話通訳者は適宜配置とする。
- (7) 競技の観覧はできない。プールサイドは【土足厳禁】とし、関係者以外の方の出入りは禁止する。介助者はプールサイドに入場する場合は、リストバンドを着用すること。リストバンドは競技終了後、破棄してください。また手荷物は、持ち込まないこと。
- (8) 主催者が許可した報道機関等の撮影及び録音、ならびに放映及び放送についてご協力をお願いします。また、冊子やセンターHP等への写真等の掲載について協力をお願いします。